

受験番号	
------	--

平成二十九年 大阪府公立学校教員採用選考テスト

高等学校 芸術(書道) 解答用紙 (五枚のうち一)

(解答は指示がある場合以外、解答用紙に楷書で記入すること)

五
得点

(一)	
⑥ 発	① 駅
⑦ 欠	② 尽
⑧ 国	③ 観
⑨ 与	④ 体
⑩ 礼	⑤ 実



(二)	
⑥ 城	① 宮
⑦ 形	② 山
⑧ 弓	③ 群
⑨ 葉	④ 子
⑩ 雲	⑤ 静

(三) 図版一 ア	
⑥ 神	① 羅
⑦ 人	② 生
⑧ 者	③ 聞
⑨ 月	④ 有
⑩ 明	⑤ 古

高等学校 芸術(書道) 解答用紙 (五枚のうち一)

(解答は指示がある場合以外、解答用紙に楷書で記入すること)

受験番号

五  
得点

図版一 イ

⑤	③	①		
芸舟雙(双)楫	何紹基	鄧石如	④	②
	/	/	碑学派	呉熙載(讓之)
			/	/

②③は順不同

図版二 ア

お(於)ろか(可)な(那)るなみ(三)た(多)そ(曾)そてに(尔)た(多)ま(万)は(者)な(那)すわれは(者)せき(幾)あへす(春)た(多)き(支)つせ(世)な(那)れ(連)は(八)	/
--	---

図版二 イ

⑤	③	①		
俵屋宗達	近衛信尹	本阿弥光悦	④	②
/	/	/	松花堂昭乗	古今和歌集
			/	/

③④は順不同

高等学校 芸術(書道) 解答用紙 (五枚のうち三)

(解答は指示がある場合以外、解答用紙に楷書で記入すること)

(続き)

受験番号	
------	--

図版三 ア

進 /
發 (発) /
以 /
前 /
不 /
参 /
之 /
勘 /

図版三 イ

⑤ 藤原行成 /	③ 謹言 /	① 藤原佐理 /
	④ 小野道風 /	② 太宰府 /

④⑤は順不同

高等学校 芸術(書道) 解答用紙 (五枚のうち四)

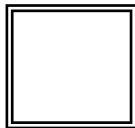
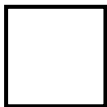
(解答は指示がある場合以外、解答用紙に楷書で記入すること)

(続き)

受験番号

(四)

①	②	③	④	⑤
<p>拓本とは、木や石などに刻まれた文字などを紙に写しとったもの。対象物の上に紙を押しあてて墨で写しとることで、現代のコピーと同様と考えてよい。</p>	<p>変体仮名とは、草仮名のうち、現在、普通に用いられている仮名を平仮名というのに対して、平仮名とは異なる形をした仮名のことをいう。</p>	<p>小大君が筆者と言われている、麗花集を書写した冊子本の断簡。丁子で染めた香紙に書写されているので「香紙切」と呼ばれている。香紙には芳香があるので、紙を食う害虫を防ぐことができる。</p>	<p>懷素による草書の作品。顔真卿らが懷素を讃えた詩文を引用しながら、自分の草書芸術を宣伝した文である。奔放な草書の代表的作品とされている。</p>	<p>書体とは、篆書、隸書、楷書、行書、草書のいわゆる五書体をいう。その成立と変遷は複雑であり、一時代に一書体という考え方は難しい。書風とは、時代、地域、筆者の個性から生まれた書の表現における趣のことであり、例えば同じ楷書体であっても、唐の三大家の各書風や北魏の書風等の趣の異なりがある。</p>



高等学校 芸術(書道) 解答用紙 (五枚のうち五)

(解答は指示がある場合以外、解答用紙に楷書で記入すること)

受験番号

(続き)

(五)

ア全体の構成について

二文字の中心がずれているのでそろえて書くこと。  
半紙の余白(白い部分)が少ないので、全体の黒と白のバランスを考えて書くこと。

イ用筆について

張猛龍碑等北魏の楷書に見られる、起筆が大きく、鋭角に打ち込んで書く用筆を心がけるようにすること。  
特に春の三画目横画、秋の第二画目の横画は、起筆の筆の打ち込みを強くし、収筆にむかって細く書くこと。

ウ字形について

点画と点画の間隔を密にすること。  
右上がりの特徴をとらえて書くこと。  
春の第四、五画の左右の払い、秋の第四、九画の左右の払いについて、長さや方向にも注意をすること  
春の「日」部が大きすぎるので、少し小さく書くこと。

